

東京都医師会 定例記者会見

資料 1

2023年6月13日(火)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等 ～現在の感染状況と今後の課題等について～



公益社団法人 東京都医師会

コロナ禍での教訓

～今後の医療に活かせるか～

コロナ禍で学んだこと

医療者として
(医療機関)



受療者として
(医療を受ける)

医療者

①次のパンデミックへの備え

第8次医療計画への追記



医療者

②自宅で孤立した感染者を

24時間支援する体制づくり

2025年以降の
地域包括ケアシステムにつなげる



医療者

③かかりつけ医機能の議論

都市部

一人で担う→グループで担う

(専門性を持った医師)



医療DXによる情報共有が必須

受療者

①副反応を理解した上で

ワクチン接種の重要性を認識する

発症予防・重症化予防として
ワクチン接種の重要性



受療者

②自己の健康管理の重要性

医療需要の増加

いつでもどこでも医療機関にかかる保証はない



自己健康管理(セルフメディケーション)の重要性

